介護未経験の方もご安心ください！
入職後も充実の研修システム！！

1、初回研修

初回研修では、企業理念や行動理念の説明から始まり、支援方針や障害福祉についての知識を座学にて学んでいただきます。　また、実際に体を動かして車いすの操作方法や調理実習、基本的な身体介助の支援方法など、介護の基礎（ボディメカニクス含む）を学ぶことができます。

2、同行研修

実際にご利用者様のお宅に熟練職員と一緒に同行し、支援に慣れるまでじっくりと時間をかけて研修をおこないます。分からない事があれば都度確認ができるので安心です。

3、定期研修

年数回にわたり、定期的な研修（研修内容は一定では無く年度によって変更あり）をおこない、新人職員は振り返り、熟練職員は初心に立ち返り、支援や介護観の見直しをする事ができます。

4、支援会議（月１回）

各ご利用者様の支援について、月に１回支援者（ご利用者様が参加されることもあります）で集まり会議をおこないます。
基本的には、ご利用者様と一対一での仕事であり、直行直帰となってしまうので、自分の支援方法は正しいのか？　他の職員は不安なことはないのか？　など、個人で抱えてしまいがちな不安や課題、問題等を共有できる場所を設けています。

5、外部研修

横浜市が主催する研修に加え、様々な研修が存在します。　キャリアアップや知識を深める事ができる研修も多数あります。　希望者には法人が費用を負担し（法人が研修の有効性認めた場合）、外部研修を受けに行くことができます。